

就任のご挨拶

緩和ケア内科 医長
杉浦 美恵子

2025年10月に、東京逋信病院緩和ケア病棟へ赴任いたしました、杉浦美恵子と申します。スタッフと共に、患者さんご家族の「その人らしさ」を支える、温かく寄り添う医療を大切にしていまいります。これまでの臨床で培ってきた経験を活かしながら、今後も学びを深めていきたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

眺望の良い緩和ケア病棟

東京逋信病院の緩和ケア病棟は2013年3月に開設され、眺望の良い9階西病棟に18床を備えています。個室・準個室・多床室の病室ほか、ご家族がお過ごしいただける部屋やキッチン、談話室もあり、患者さんご家族が穏やかな時間を共にできる環境を整えています。

静かなフロアで、外の光や空の移り変わりを感じながら、落ち着いた時間をお過ごしいただけます。

緩和ケア病棟スタッフの思い

緩和ケア病棟では、がんに伴う痛みや息苦しさ、倦怠感などの身体症状を和らげる対応を行います。また、これからをどのように過ごしたいか、何が気がかりかといったお気持ちを丁寧に伺い、患者さんご家族の生活や思いに寄り添いながら、その人らしい穏やかな時間を過ごしていただけるよう、日々のケアに努めています。言葉にならない不安や、遠慮の裏側にある心配ごとなど、どんな小さなことでも構いませんので、どうぞ気兼ねなくお話しいただければと思います。

医師、看護師、薬剤師、リハビリスタッフ、医療ソーシャルワーカーなど、多様な専門職種が一つのチームとなり、日々情報を共有しながら、患者さんご家族にとって最適なケアを提供しています。複数の視点が重なることで、患者さんやご家族の思いに気づける場面が増え、必要な支援が見えてきます。患者さんご本人だけでなく、共に歩んでこられたご家族もまた、私たちにとって大切なケアの対象です。それぞれが抱える思いに寄り添いながら、安心して日々を過ごせるようサポートしてまいります。

東京逋信病院の緩和ケアの特徴

当院では、幅広い診療科の連携のもと、放射線科による緩和照射や、外科・内科系専門科と協働したステント挿入など、患者さんの状態に応じた治療をご提案できる体制を整えております。

緩和ケア病棟のご利用に際して

当院で治療を受けられている患者さんだけでなく、院外からのご紹介も多くいただいております。看取りの時期における症状緩和やご家族への支援はもちろん、在宅療養中での症状コントロールや、介護でお疲れのご家族の休息を目的とした短期入院にも対応しております。地域の先生方や連携医の先生方とも密に連携し、苦痛を抱える患者さんに迅速かつ丁寧に対応するとともに、入院と在宅療養が途切れなくつながるよう心掛けております。

入棟基準などの詳細につきましては、病院ホームページをご覧ください。ご質問がございましたら、どうぞお気軽にご相談いただければ幸いです。

